

要 項

大会要項

- 大会名称
秩父宮杯 第 62 回関東大学アイスホッケー選手権大会
- 主催
東京都アイスホッケー連盟
- 協賛
茨城県アイスホッケー連盟
神奈川県アイスホッケー連盟
千葉県アイスホッケー連盟
山梨県アイスホッケー連盟
- 後援
公益財団法人日本アイスホッケー連盟
毎日新聞社
スポーツニッポン新聞社
- 期間
平成26年4月7日（月）～6月14日（土）
- 会場
DyDo ドリンコアイスアリーナ
TEL 042-467-7171
〒 202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25
- 大会事務局
東京都アイスホッケー連盟
TEL 042-467-8282 FAX 042-468-2131
〒 202-0021 東京都西東京市東伏見 3-1-25
ダイドードリンコアイスアリーナ内
- 閉会式（表彰）
A グループ 平成26年4月29日（火・祝日）
最終試合終了後 21 時予定
B グループ 平成26年6月1日（日）
最終試合終了後 16 時予定
C グループ 平成26年6月14日（土）
最終試合終了後 16 時予定
各チーム、キャプテンを含む 5 名以上参加すること。
(この際、ユニホーム・チーム旗・スケートシューズを持参すること。)
- 入場料
一般 1,000 円
高校生・中学生・小学生 500 円
- 大会費
参加費 A・B・C グループ 42,000 円
Div I A・B は 50,000 円
試合費（1 試合あたり）・・・試合数に応じて負担する。
A グループ 20 分ゲーム 55,000 円
A・B・C グループ 15 分ゲーム 45,000 円
※ 参加費は各グループの第 1 ゲーム前日までに大会口座
（15 項）に、試合費は各グループの大会終了日まで
に振り込むこと。
- 参加チームおよびグループ分け
平成 25 年度関東大学アイスホッケーリーグ戦の結果に
よるランキングにより 1 から 20 までを A グループ、21 から
32 を B グループ、33 から 44 を C グループとする。
※大会参加大学数によりチーム数が変動します。

- 大会参加申し込み
指定様式に記載し平成26年3月3日（月）迄に電子メ
ールにて提出する。
- 参加資格および登録
※選手および役員は、平成 26 年度の（公財）日本アイ
スホッケー連盟登録完了済みであること。
（登録料支払済みを原則とする）
※ 大会開始（A グループは 4 月 7 日、B・C グループ
は 5 月 10 日）以降、選手の追加登録は認めない。
※ 選手登録人数が GK 1 名以上を含む 8 名に満たなかつ
たチームは、今大会に限り参加資格を失うものとする。
- 表彰
各グループとも 1 位・2 位・3 位を表彰する。
個人表彰は各グループから最優秀選手賞 1 名を表彰する。
また、A グループよりベスト 6 及び最優秀新人賞 1 名を
表彰する。
- 大会口座
銀行名 東京三協信用金庫 東伏見支店（店番 016）
口座名 東京都アイスホッケー連盟
口座番号 0100388
預金種目 普通預金
※ 必ず団体名で振り込んでください。
- その他
大会参加チームは傷害保険に加入し、保険証券または保
険申し込書（加入者がわかる明細込）のコピーを必ず提
出すること。
大会開始（A グループは 4 月 7 日、B・C グループは 5
月 10 日）前日までに、連盟事務所に提出する。

競技要項

1 試合方法・試合時間

A グループ

試 合 No.A-1・A-2・A-3・A-4・A-13・A-18・A-23・
A-26・A-27・A-32・A-33・A-36

正規 15 分 × 3P

練習 10 分 休憩 1・2P 間 5 分 2-3P 間 12 分

以外の試合 No は

正規 20 分 × 3P 練習 10 分 休憩 12 分

B グループ

全試合 正規 15 分 × 3P

練習 10 分 休憩 1・2P 間 5 分 2-3P 間 12 分

C グループ

全試合 正規 15 分 × 3P

練習 10 分 休憩 1・2P 間 5 分 2-3P 間 12 分

参加チームが 5 大学なので今回に限りリーグ戦方式で行う。

★ A グループでの第 3 ピリオド終了時、同点の場合、IIHF
競技規則に基づきゲームウイニング・ショットにより勝敗を
決定する。さらに同点の場合はサドンヴィクトリー方式によ
る両チーム 1 名ずつのタイブレーク・ショット・アウトで勝
敗を決定する。
但し、決勝・準決勝・第 3 位決定戦での第 3 ピリオド終了
時同点の場合は、直ちに氷上スケーター 4 対 4 によるサド
ンヴィクトリー方式による正味 5 分間の延長ピリオドを行
う。

尚且つ同点の場合は、I I H F 競技規則に基づきゲームウイ
ニング・ショットにより勝敗を決定する。さらに同点の場合
はサドンヴィクトリー方式による両チーム 1 名ずつのタイブ
レーク・ショット・アウトで勝敗を決める。
★ B・C グループでの第 3 ピリオド終了時、同点の場合、
IIHF 競技規則に基づきゲームウイニング・ショットにより勝
敗を決定する。さらに同点の場合はサドンヴィクトリー方式
による両チーム 1 名ずつのタイブレーク・ショット・アウト
で勝敗を決める。
★ C グループのリーグ戦は、勝ち点により順位を決定する。
IIHF 競技規定に準じて、順位を決定する。

	勝 点
4 5 分 勝	3
同点（GWS の勝）	2
同点（GWS の負）	1
4 5 分 負	0

★各グループの試合で、10 点差以上の得点差がついた時点
で、次のフェイスオフ以後のゲームタイムはランニングタイ
ムとする。但し、決勝・準決勝・第 3 位決定戦は適用しない。
(C グループは除く)。

- 点差が縮まった場合でも継続する。
- 次の場合は時計を止めるものとする。
 - 得点時一旦止めるが、電光掲示板入力後、直ちにスタ
ートする
 - 反則発生時一旦止める。次のフェイスオフでスタート
させる。
- 反則時間終了時にプレイが止まっていたら、その選手は
次のフェイスオフでバックがドロップされるまでペナル
ティベンチから出られない。

2 競技規則

東京都アイスホッケー連盟の定めるローカルルールを除いて
は、原則として国際競技規則ならびに（公財）日本アイスホ
ッケー連盟の定めるローカルルールによるものとする。

3 補助規則（今大会東京都アイスホッケー連盟で定めるローカルルール）

- 連盟未登録選手が出場した場合、その試合に限り没収試合
とし、不戦敗（スコアは 0 対 15）とする。
- オールメンバー表に記載されていない選手は試合に出場で
きない。
- プレイヤーはバイザーまたはフルフェイスマスクを着用
しなければならない。
バイザーは鼻が全て覆われるものでなければならない。
- プレイヤーはマウスガードを着用する。
マウスガードの色は本体全体が白・ベージュ・クリア（透
明）などではなく、着用を容易に確認できる色のものを使
用する。
- 危険な用具を着用している選手は試合に出場できない。試
合前の整列時にレフェリーが両チームのプレイヤーの用具
着用状態を必ず確認する。
試合中、正しく防具を着用していないプレイヤーに対し、
警告なしに 1 回目の違反より直ちにミスコンダクト・ペナ
ルティを科すものとする。
尚、これは相手チームからのアピールでは受け付けず、レ
フェリーの判断によるものとする。
- 練習中については、ゲーム・スーパーバイザーがヘルメッ

- トやストッキング等の防具を正しく着用するよう監督し、
是正させる。
- 試合の際に役員（監督・コーチ等）のうち 1 名は必ずベン
チ入りすること。不在の場合は試合放棄とみなし、不戦敗
（スコアは 0 対 15）とする。役員とは大会要項 13 項の
チーム役員登録された者を指す。
 - ベンチには、GK 2 名・プレイヤー 20 名の計 22 名、役
員 6 名までが入れる。尚、外国籍を有する選手は 3 名
以内とする。
 - タイムアウトは全グループの全試合、各チーム 1 回使用で
きるものとする。
 - オールメンバー表には GK 1 名を必ず記載すること。また、
オールメンバー表は試合開始 45 分前までに必ず提出す
ること。（ドアマンも記入する）
 - 1) 試合当日（試合開始時）試合を遂行するのに必要な最低
人数（GK 1 名以上を含む選手 8 名）に満たないメンバ
ーしか集まらなかったチームは、その試合を放棄したも
のとみなし、不戦敗（スコア 0 対 15）とする。
 - 2) 次の通りレフェリー登録を義務付ける。
試合は必ずクリニックを受けた登録された者が担当する。
ランキング 1 ～ 14 各チーム最低 2 名以上（2 年生以上）
ランキング 15 ～ 28 各チーム最低 1 名以上（3 年生以上、
但しホッケー経験者ならこの限りにあらず）
 - 13) トーナメント表の左側を仮ホームチームとし、本部席よ
り向かって左側のベンチに入ること。
 - 14) 仮ホームチームはユニフォームの色を選択できる。但し、
対戦する両チームのユニフォームが同系色の場合は、仮
ホームチームがユニフォームを着替える責任を有する。
 - 15) ホーム・ビジター制度は、全グループ・全試合において
適用する。ホームチームの決定は、試合開始前のバック
トスにより決定する。その際仮ホームチームがバックの
表裏を選択できるものとする。
 - 16) スティック及び用具の計測は、1 試合につき各チームそ
れぞれ 1 回ずつ行えるものとする。
 - 17) ピリオド終了時、両チームが同一通路を使用してリンク
より控室に戻る場合、出入口に近いベンチのチームから
先に速やかに退場する。
その際、両チームが同時にならないよう、必ず一方のチ
ームから退出すること。
尚、後のチーム（氷上にいるプレイヤー及び GK）は、
一度自チームのベンチに戻り、レフェリーの指示により
退場することとする。
先のチームが故意に退場を遅らせたり、後のチームが故
意に自チームのベンチに戻らなかった場合は、レフェリ
ーの判断により違反したチームに対しベンチ・マイナー・
ペナルティを科すものとする。
 - 18) ベンチ入りするドアマン、学生スタッフ及び学生マネー
ジャーは試合中のベンチ内においてフルフェイスマスク
装着ヘルメットを着用すること。（控え GK 含む）
 - 19) ベンチ入りするスタッフは必ず、ID を装着する。

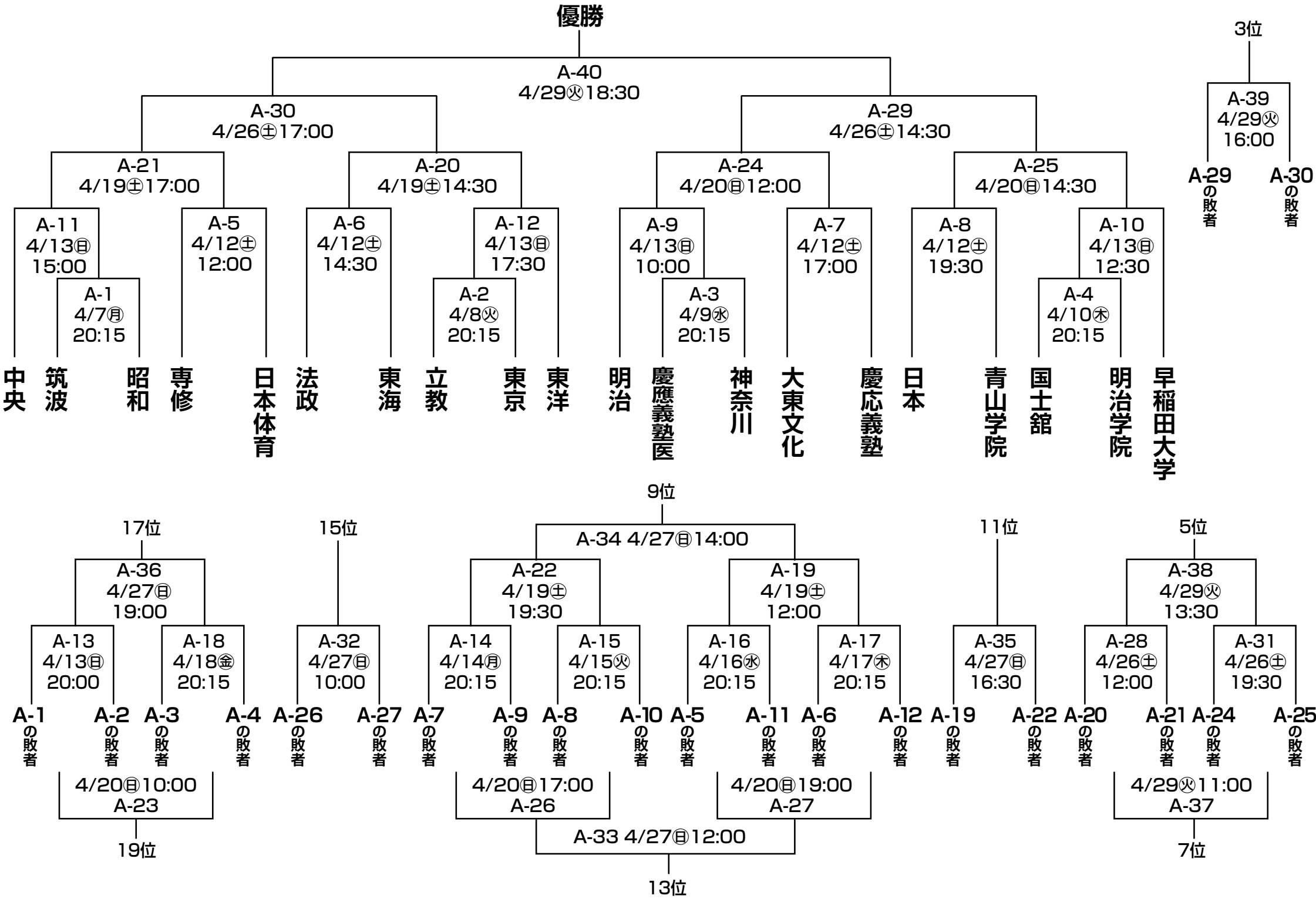
罰則) 事前の連絡もなく、代表者会議、レフェリークリニック、オ
フィシャルクリニック、閉会式、試合、オフィシャル当番及び当番
レフェリーに遅刻、欠席、棄権及び連盟規約違反をした場合、罰金
から無期限試合出場停止までの連盟の定める罰則を科す。

大会スケジュール

(記載時間は練習開始時間)

● Aグループ

全試合：ダイードリンクコアイスアリーナ

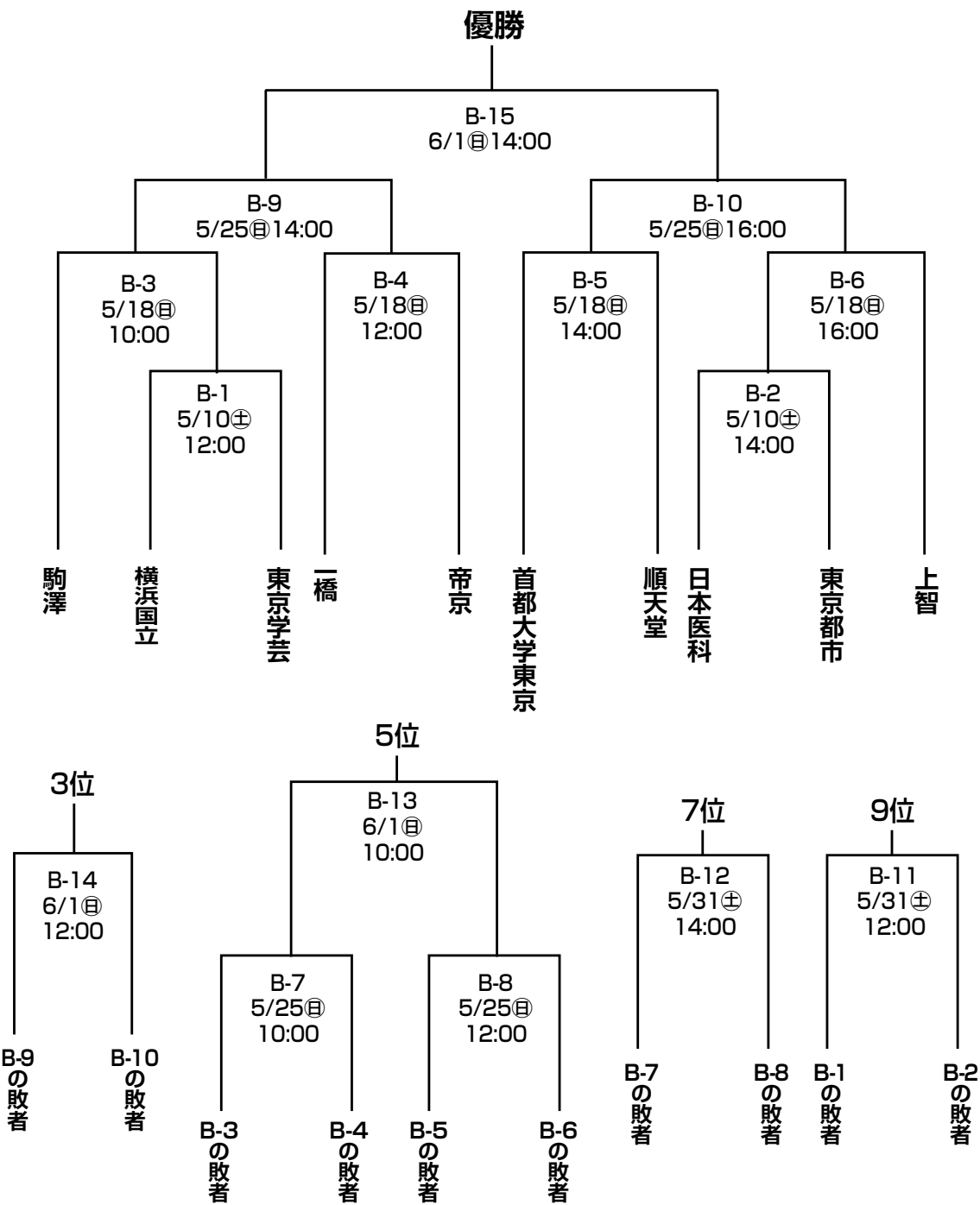


大会スケジュール

(記載時間は練習開始時間)

● B グループ

全試合：ダイードリンコアイスアリーナ



● C グループ

全試合：ダイードリンコアイスアリーナ

G. NO	月日	曜日	対戦チーム	試合時間
1	5月10日	土曜日	学習院 対 工学院	16:00
2	5月10日	土曜日	慈恵医科 対 東京理科	18:00
3	5月24日	土曜日	学習院 対 成城	15:00
4	5月24日	土曜日	東京理科 対 工学院	17:00
5	5月31日	土曜日	慈恵医科 対 成城	16:00
6	5月31日	土曜日	学習院 対 東京理科	18:00
7	6月8日	日曜日	成城 対 東京理科	10:00
8	6月8日	日曜日	慈恵医科 対 工学院	12:00
9	6月14日	土曜日	成城 対 工学院	12:00
10	6月14日	土曜日	学習院 対 慈恵医科	14:00

大学名	学習院大学	東京慈恵会医科大学	成城大学	東京理科大学	工学院大学	勝	分	負	勝点	順位
学習院大学		⑩	③	⑥	①					
東京慈恵会医科大学	⑩		⑤	②	⑧					
成城大学	③	⑤		⑦	⑨					
東京理科大学	⑥	②	⑦		④					
工学院大学	①	⑧	⑨	④						